

機械器具 32 医療用吸引器
管理医療機器 歯科用吸引装置 (JMDN コード : 34859000)

TCS-エブリキュア

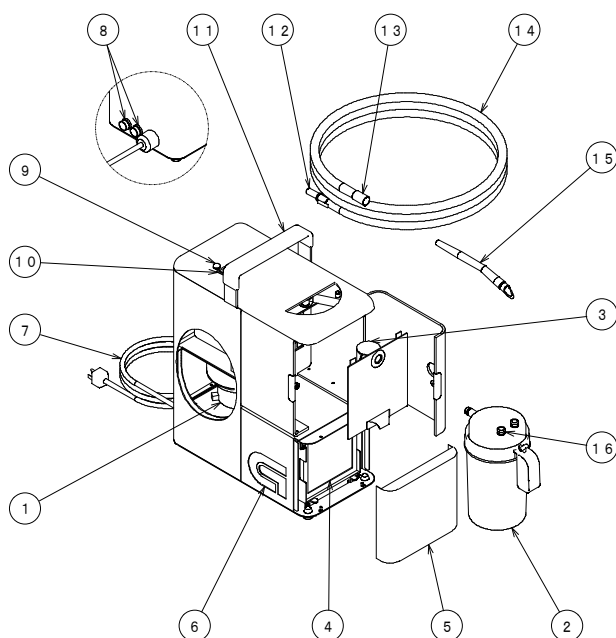
**【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

- 1) 有機溶剤(レジン液、アルコールなど)を吸引しないこと。
[有機溶剤により火災などを引き起こす可能性があるため。]

【形状・構造及び原理等】

〔形状・構造等〕



番号	名称	番号	名称
1	ブロウモータ	9	受電ランプ
2	EC分離器	10	電源スイッチ
3	補助分離器	11	取手
4	スーパーバイオフィルタEC	12	分離器接続口
5	フィルタカバー	13	チップ接続口
6	排気口	14	サクシオンホース (EC)
7	電源プラグ・コード	15	サクシオンチップ Lite
8	ヒューズ	16	ホース接続口

〈原理〉

モータを駆動させることにより、モータと一体になっているブロウ内部の回転翼が回転し、吸引が開始される。吸引された汚水は、分離器に溜まり、一定の汚水が溜まると、分離器内のフロート弁によりサクシオンチップ Lite の吸引が止まる。排気は、本体に内蔵してあるスーパーバイオフィルタを通過する事により 0.3 μ m 以上の粉塵を 99.97%捕集してから排出される。

** 〈動作保証条件〉

周囲温度 : 5~40℃

【使用目的又は効果】

歯科治療中に口腔から発生する、水、血液、唾液の吸引除去する吸引源として用いる。
本製品を使用するにあたり必要なカニューレである「サクシオンチップ Lite」を予め組合せた。

** [組み合わせて使用する医療機器]

販売名	届出番号
サクシオンチップ Lite	14B2X00036000006

【使用方法等】

- 1) サクシオンチップ Lite をサクシオンホース(EC)のチップ接続口へサクシオンホース(EC)の分離器接続口を EC 分離器のホース接続口へそれぞれ接続します。
- 2) 電源プラグを単相交流 100V コンセントに差し、受電ランプが点灯していることを確認します。
- 3) 電源スイッチを ON にすると吸引が開始します。
(分離器が満水になるとフロート弁が閉じ、吸引停止します。)
- 4) 電源スイッチを OFF にすると吸引が停止します。
(汚水がサクシオンチップ、ホース内に残っていないことを確認し、電源スイッチを OFF にする。サクシオンチップ Lite、ホース内に汚水が残っている場合は、無くなるまで吸引してください。)
- 5) 診療の終わりに、EC 分離器に溜まった汚水を処分してください。

**** 〈使用方法に関連する使用上の注意〉**

- 1) サクションホース(EC)の清掃に用いる洗浄剤は、サクションクリーナー&サクションリンス(別売品)を使用し、特に発泡性のある洗浄剤は吸引しないこと。
- 2) 短時間でのON・OFFの繰り返し運転を行わないこと。
- 3) エアータービンの注水、口腔内の唾液、血液以外を吸引させないこと。
- 4) 傾斜の無い場所で使用すること。
- 5) 植込み型心臓ペースメーカ又は植込み型除細動器を使用している患者において使用中、患者に異常が見られた場合は直ちに本製品の電源スイッチを切り、使用を中止すること。本製品から発せられる電磁波によりペースメーカ又は除細動器の機能に障害を与えるおそれがある。

**** 【使用上の注意】**

〈重要な基本的注意〉

- 1) 本製品外装の清掃に用いる洗剤は、取扱説明書で指定したものを使用すること。

**** 【保管方法及び有効期間等】**

〈保管の条件〉

下記の条件にて保管すること。(但し、結露しないこと)

周囲温度：-10℃～40℃

相対湿度：20～90%

〈耐用期間〉

3年間。(自己認証(当社データ)による。)

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。

**** 【保守・点検に係る事項】**

〈使用者による保守点検事項〉

頻度	内容(概要)
始業前	装置の外観・構成品に異常がないこと
患者ごと	サクションチップ Lite の洗浄および滅菌・殺菌
	消毒吸引管路の洗浄および消毒
終業後	本体、補助分離器の清掃
3年ごと	スーパーバイオフィルタ EC の交換

詳細は取扱説明書を参照すること。

**** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

〔製造販売業者〕

株式会社東京技研横浜工場

電話番号 045-591-4441

〔製造業者〕

株式会社東京技研